

指定管理施設モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	平戸市生月町B&G海洋センター
	所在地	平戸市生月町里免2277番地1
	所管課	生涯学習課
指定管理者	名称	一般財団法人 平戸市振興公社
	所在地	平戸市田平町里免27番地1
	業務内容	平戸市が所有する公の施設の管理運営等
ホームページURL		https://www.hira-shin.jp/
指定期間		令和2年11月1日から令和6年3月31日まで

2 施設の利用状況等について

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	年度
開館等日数(日)	110	308	306	308	
利用者数(人)	3,448	7,518	7,242	7,328	
前年度比(人)	50	4,070	△ 276	86	
前年度比(%)	101.5	218.0	96.3	101.2	
利用料金(千円)	28	97	94	108	
前年度比(千円)	2	69	△ 3	14	
前年度比(%)	109.7	346.4	96.9	114.9	

※その他、必要に応じて、施設の性格ごとに項目を追加する。

3 施設の収支状況について

単位:千円

項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	年度
収入	指定管理料	5,015	14,190	13,929	13,740	
	料金収入	28	98	94	108	
	自主事業収入	0	141	232	142	
	その他の収入	6	58	50	261	
	計	5,049	14,487	14,305	14,251	
支出	人件費	2,853	7,564	9,317	6,796	
	維持管理経費	733	2,695	2,959	3,295	
	自主事業経費	0	24	145	272	
	その他の経費	603	1,946	1,807	3,238	
	計	4,189	12,229	14,228	13,601	
収支(収入-支出)		860	2,258	77	650	

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート(実施時期や具体的な方法など)
窓口での聞き取りや、町内の未就学児童の保護者を対象にアンケートを実施したほか、キッズスポーツフェスタの参加者に対しアンケートを行った。 ※保護者アンケート結果は別紙 B&G海洋センターについてのアンケート(未就学児童保護者向け) 参照 ※キッズスポーツフェスタアンケート結果は別紙 キッズスポーツフェスタアンケート 参照
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
トレーニングルーム利用後の片づけを行わない利用者がいるとの苦情があったため、貼り紙での注意を呼びかけたほか、プレートラックにKgを明記し片付ける場所を明確にわかりやすくする工夫を行った。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など(取組の内容、効果など)
増加傾向にあるトレーニング利用者が快適に利用できるよう利用方法を掲示したり器具の配置を見直しを行った。また、新規利用者開拓のため子育て世代を対象として昔遊びや遊具を使った遊びが出来る「キッズスポーツフェスタ」を開催した。開催にあたっては、事前アンケートを実施し、ニーズの把握にも努めた。

5 経費削減のための取組

具体的な取り組み内容
日常的には、こまめな節水節電のほか、未使用時のプールの水量調整や水質維持に使用する薬品の調整を行った。また、他施設との連携を強化し賃金等の人件費抑制を図った。

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
LED改修工事に伴うアリーナの利用停止期間もあったが、新型コロナの5類移行に伴う規制緩和により事業も回復傾向となった事に加え、アリーナの夜間利用者定着もあり利用者数は昨年度と比較し増加した。また、子育て支援の一環としてキッズスポーツフェスタを実施し、施設としての新たな可能性を見出すことが出来た。今後はスポーツ利用のみならず地域コミュニティの活動の場として重宝されるような施設を目指していきたい。

7 所管課による総合評価(太枠にS~Bの3段階で評価を記入)

市民サービスの向上
トレーニング機器の利用方法の掲示や配置の見直しなど、ソフト面での取り組みが利用者の増加や固定化に繋がっている。
経費削減の取組
物価高騰の影響が大きい中、無駄のない水量調整や薬品の効果的な使用など経費削減に努めている。
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価
自主事業の実施により参加者から高い満足度が得られており、管理体制・運営管理において成果が認められる。 市内外の新規利用者の拡大にむけて取り組んでもらいたい。

総合評価	A
------	---

※評価基準

- S: モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等より優れた指定管理業務を行っている。
- A: モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B: モニタリングチェックシートにおいて、「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。